

令和5年度事業報告書
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1 障害福祉サービス事業全般について

平成25年4月から障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業として「就労継続支援B型事業」を開始し、障害者が日中活動を行う場として就労継続支援センター単立を運営している。

同施設では、利用者さんに対して、障害特性に応じたサービスが提供できるように日々の支援に工夫を心がけるとともに、利用者さんの各々の能力や適性に応じた作業の提供を行い、作業の種類や内容にあわせた作業指導や事業所内における生活行動全般についての指導も行った。

また一方で事業所に勤務する職員については、様々な障害特性を持つ利用者さんに対して効果的な支援ができるようなスキルを向上させるため、徳島県や社会福祉協議会等が実施する研修に積極的に参加してもらい、人材育成に努めた。

なお、感染症対策の一環として、引き続き利用者さんの毎日のバイタルチェック（検温・血圧・体重測定等）、体調確認を行い、利用者さんの日々の健康状態を把握するよう努めるとともに、利用者全員を対象とした年1回の定期健康診断や感染症予防のためのインフルエンザの予防接種を希望者に対して実施し、健康管理に努めた。

2 事業の概要

(1) 利用定員

20名（令和6年3月末現在：利用者16名）

(2) 職員体制

- ①管理者：1名（※生活支援員を兼務）
- ②サービス管理責任者：1名
- ③副施設長：1名（※職業支援員を兼務）
- ④支援員：4名（職業指導員2名、生活支援員2名）（※うち1名は管理者を兼務、1名は副施設長を兼務）
- ⑤非常勤職員：1名（職業指導員）
- ⑥試用期間中の非常勤職員：2名（今後、正規採用予定）

(3) 作業の種類及び内容

①施設内作業

造花組立作業	様々な造花の組み立て、袋詰め、ボンド付け等の作業
鍵組立作業	ドアに使用する鍵の部品作り、グリス塗り、組立作業
和紙折り作業	染めものをする和紙を様々な模様に合わせて折る作業
ねじ袋詰め作業	ホームセンターで販売する「ねじ」等の袋詰め作業
ちぎり作業	造花の部品のちぎり作業

②施設外作業

体育館清掃作業	市立体育館（牛島体育館）の玄関まわり・ホール靴箱・トイレ等の定期的な清掃作業。（週1回及び年間清掃4回）
農作業	地元農家さんの協力による農作業の手伝い。 他のNPO法人との協働により吉野川市内の竹林の伐採、運搬、竹パウダーの製造・袋詰め作業。
公園清掃作業	吉野川市が管理している西麻植駅前広場のごみ拾いや雑草処理等の作業を実施。（月2回）

（4）作業収入

- 令和5年度収入額 3,751,534円（令和4年度 3,875,638円）
- 利用者工賃支給額 3,751,534円

（5）令和5年度年間事業一覧

別紙資料（風香第16号）参照

（6）地域交流事業等

①夏期社会適応訓練事業

- 国府支援高等学校 3年生1名 7月24～28日の4日間受け入れをした。

②地域の小中学校（知恵島小学校）との交流事業

- 知恵島小学校交流会 4年生の事業所内見学、作業体験 7月5日
- 知恵島小学校交流会 知恵島小学校にて4年生と交流会 3月18日

③支援学校からの就業体験事業

- 国府支援高等学校 3年生1名、5月9～10日の2日間受入れ実施。

④社会見学・体験学習

- ※社会見学は、新型コロナウイルス感染流行のため実施を見送った。

⑤その他

- トウモロコシ、カブの収穫体験
- 書道教室の体験（遊墨展への出展）

（7）施設整備事業等

- ①感染症ならびに自然災害時における業務継続計画（BCP）の作成をした。
- ②地震、水害等の発生時に備え、自家発電機、ポータブル電源を設置した。（風香17号に記載）
災害時に備え、災害用食料や飲料水、簡易トイレ等の備蓄品を改めて整備した。